

第16回「母から子への手紙」コンテスト 上位入賞作品の一部を紹介します

準大賞 阿江美穂さん(兵庫県)

あなたが小学生のとき、お母さんが働いていたので、宿題の本読みを聞くのはいつも夕飯後でした。
あなたが本読みを始めても、早く片づけを済ませたいお母さんがお茶碗を洗いながら聞こうとすると、あなたはブンブンしながらこう言ったんだよ。
「ちゃんとしてるのを見て聞いて」
そのとき、確かに本読みは洗いをしながらでも聞けるけど、大切なのはそういうことじゃない。この子は、一生懸命本読みをしている自分を見てほしいんだなって、お母さんは深く反省したんだよ。
だから、あなたも、いくら慣れてきたからといって、なお君におっぱいを含ませながらスマホをチェックするのはやめてね。だって、一生懸命おっぱいを飲んでるなお君を見ていたら、今だけの幸せな時間なんだから。
そして、それは、あなたがお母さんに教えてくれた、大切なことなんだから。

大賞 城田由希子さん(奈良県)

二階から聞こえる君の歌声。なんて気持ちよさそうなんやろう。伸びやかな声に今日も調子がええねんなって思う。受験勉強の気分転換。思いつき声を出してすっきりしてるんやね。近所の人にはちよつと迷惑かもしれんけどね。母はこっそり一階のリビングで君の声に合わせてハモリの練習をしているねんよ。君が大好きなミスタルの曲。君が生まれる前にはやった曲まで歌えるのはさすがやな。好きなものはいつの間にかするすると頭に入っていくんやね。大学に合格したら絶対一緒にカラオケに行こうな。母のハモリもなかなかやってこと証明したるわ。
今、母にできるのはフカフカのお布団を用意すること。おいしいご飯を作ること。あとは君を信じてじっと見守っていることだけ。
あと数か月。君が決めた道へたどり着くまで、後悔のないように最後まで頑張つてや。ずっと応援してるで。君の歌声は最高や。母も気分転換できたで。今から仕事再開するわ。



受賞作品を朗読する城田さん

Pick Up

今月のイベント

「母から子への手紙」 コンテスト表彰式

町絆づくり実行委員会は12月3日、学びいなかで第16回「母から子への手紙」コンテストの表彰式を行い、大賞を受賞した城田由希子さん(奈良県)らを選出しました。表彰式では、八子弥寿男実行委員長があいさつし、城田さんらに賞状を手渡ししました。
「母から子への手紙」コンテストは、本町出身の医学者、野口英世博士の母シカが、渡米中の野口博士に宛てて書いた手紙にちなみ、母と子の絆を感じてもらおうと、平成14年から毎年開催されており、全国各地からわが子への愛情をつづった多くの手紙が寄せられています。
今回は、47都道府県から1279点の応募があり、1次選考会では町内のお母さん66人が入賞50作品を選出。最終選考会では、芥川賞作家で福聚寺住職の玄侑宗久さん、元NHKアナウンサーで春日居郷土館・小川正子記念館名誉館長の末利光さん、エッセイストの大石邦子さん、1次選考委員代表(猪苗代町お母さん委員長)の小林光子さんの4人が厳正に審査し、大賞、準大賞、日本郵便賞などの各賞を決定しました。
表彰式後には、大石邦子さんが「生と死を考える」と題し、講演しました。

優秀賞 関原斉子さん(いわき市)

昨年、話題になった「保育園落ちた」のブログ。書いた母親は困っていたけれど、私は落ちた子供が「バンザイ」していた気がしたよ。私もいっしょに心の中でバンザイしたよ。だって子供はお母さんが「世界一好き」。私はあなたたち四人を育ててわかったの。そしてあなたたちが全身全霊で表現してくれた「お母さん大好き！」は自信のない私を母親だけでなく人としても育ててくれたと思う。夜ふとんに入るまで私のそばで眠りたくてあなたたちは大さわぎ。あんなにモテて、幸せなときはなかったよ。そんな日々が愛しくて私は毎朝四時半に起きて「育児日記」を書いたんだよ。三十冊の育児日記は私の宝物。六年前の震災の時も手放すまいと抱えていたよ。
今は大人になったあなたたちに私ができることはほとんどないけれど、いつかそつとこの絵日記を開いてみてね。きつと何かの力になってくれると思う。愛すること、信頼することを忘れないでね。いつまでも大好きだよ。

日本郵便賞 美濃部眞弓さん(福岡県)

裕道へ
三十歳のお誕生日おめでとうございませう。電動車イスにつけるボシエットをプレゼントします。
「なんで、こんな体に生んだんやー！」
つて、あんたから言われたら、何て答えようかと若い頃お風呂にはいると泣いてばかりいました。
でも、あんたは「べんも、そんなこと言いませんでしたね。」「ぼくがこの体やから出会えた人がいっぱいいる。手術して歩けるようになるというわかれても、手術しないと思う。」
と、お父さんにむかって言った時、心の中で悲しくてか、うれしくてか、ワァーって泣いてしまいました。
立派なおっさんになってくれてありがとう。あんたの電動車イス、速すぎて並んで歩けないから、時々はふりかえって、このオカンのこと見守ってください。

まちの応援マガジン いなわしろ

代猪苗代 広報

Jan.2018
1
No.687

今月の表紙

さくらこども園の保育発表会は11月25日、同園で開かれました。年長・さくら組の子どもたちは白虎隊の剣舞を披露。会場からは大きな拍手が送られました。(関連9ページ)



【撮影日】11月25日
【場所】さくらこども園

Contents — 【目次】

- 02 年頭のごあいさつ
- 04 第16回「母から子への手紙」コンテスト
- 06 まちのわだい
- 08 笑顔でこんにちは／ホットニュース
- 09 スクールトピックス
- 10 いなわしろタウンページ
- 14 暮らしの情報広場
- 16 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー